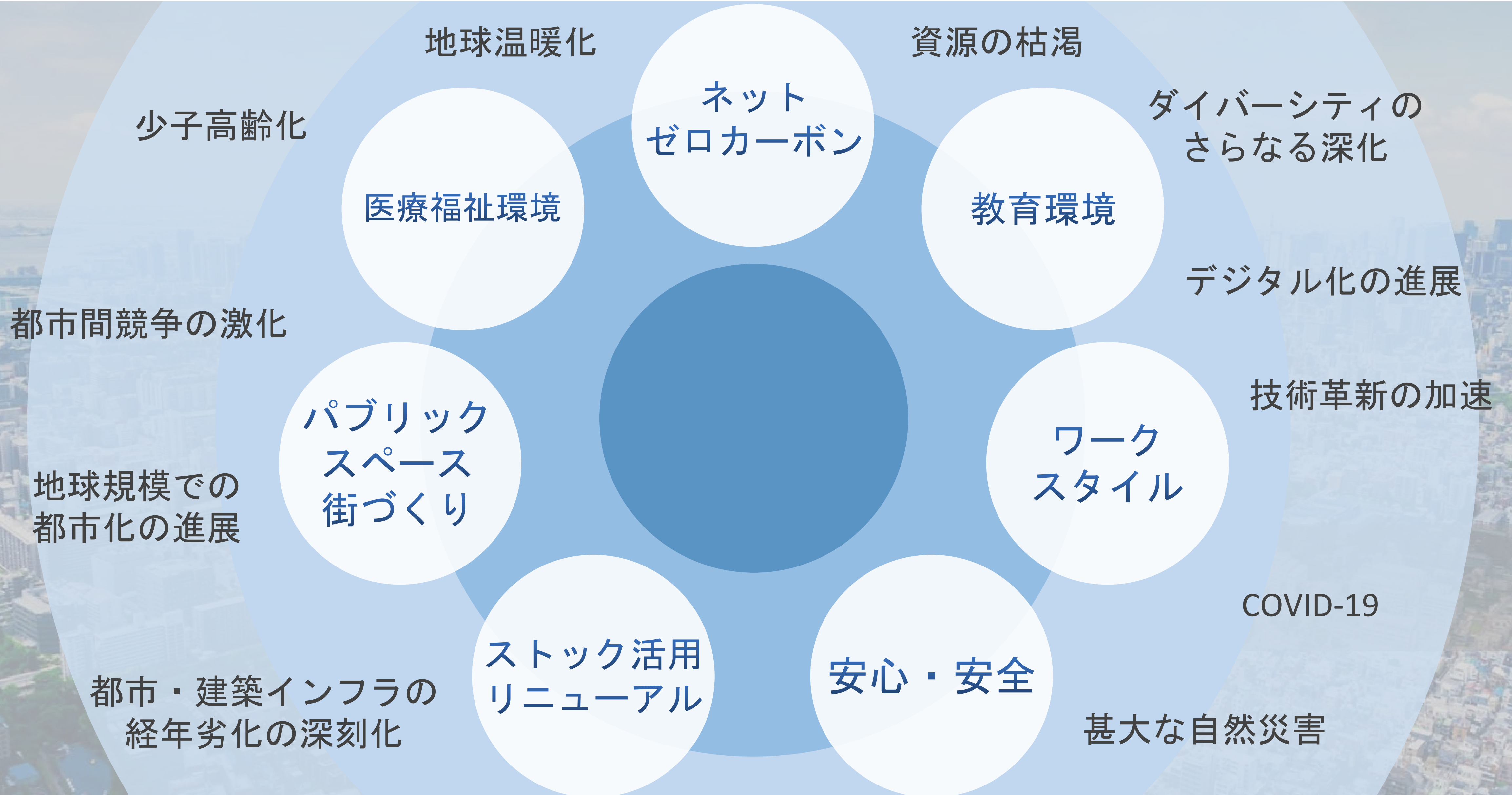
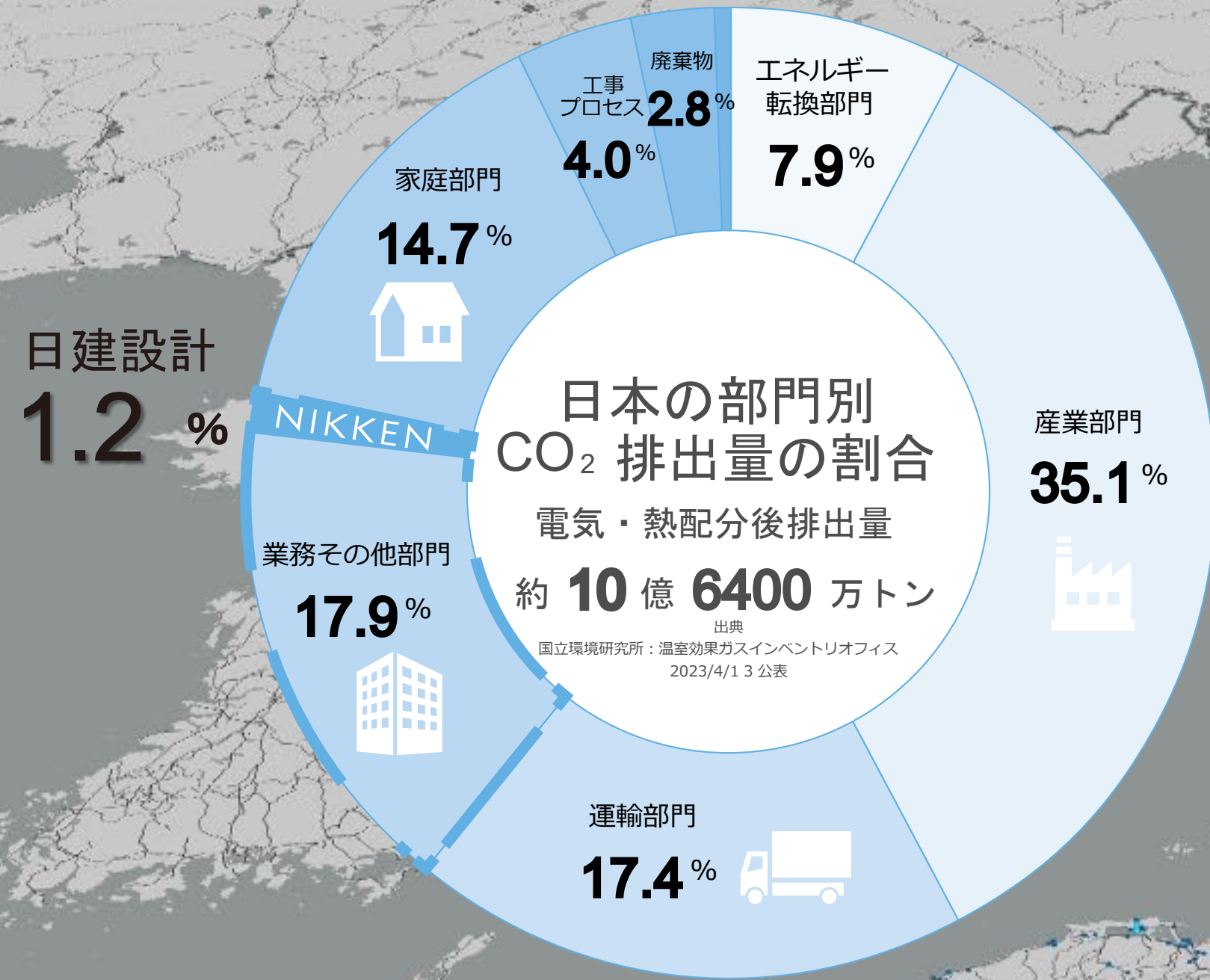


激変する社会と複雑化する社会課題



最大の課題は脱炭素



- 2023年4月国立環境研究所公表データ。
- 過去60年の設計プロジェクトの床面積と用途別原単位から算出した略算結果。

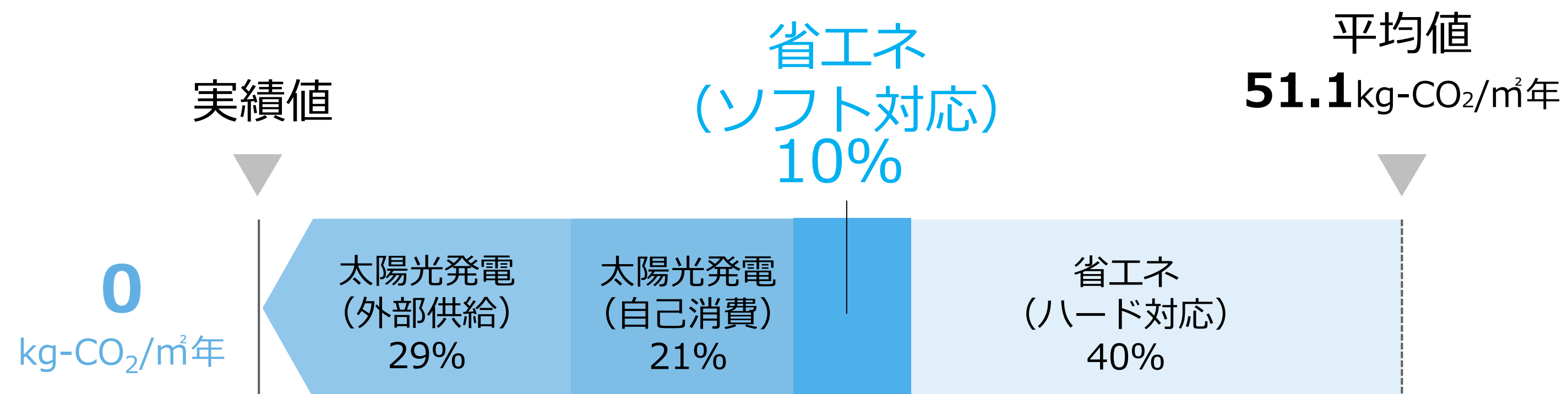
脱炭素の取り組み：瑞浪市立瑞浪北中学校



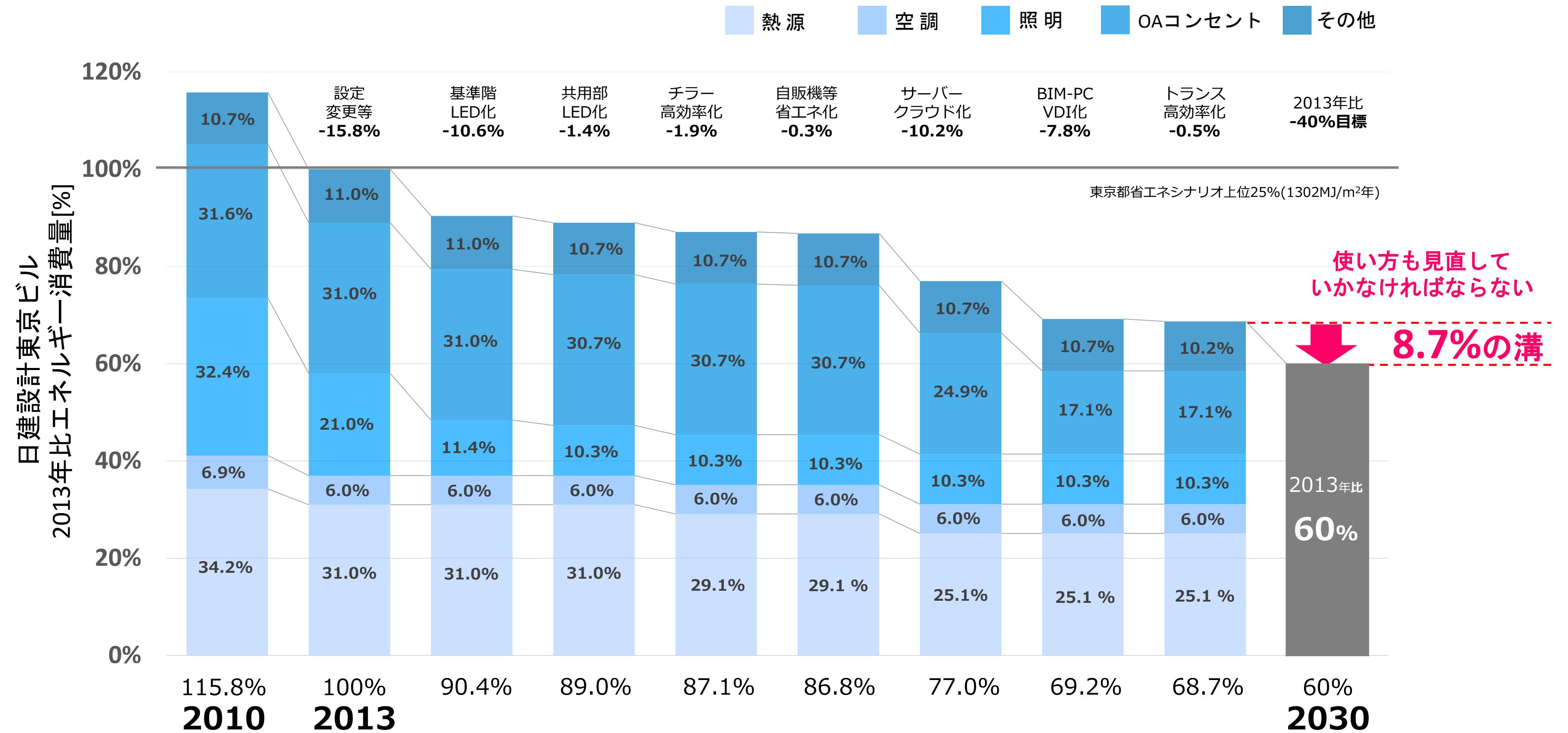
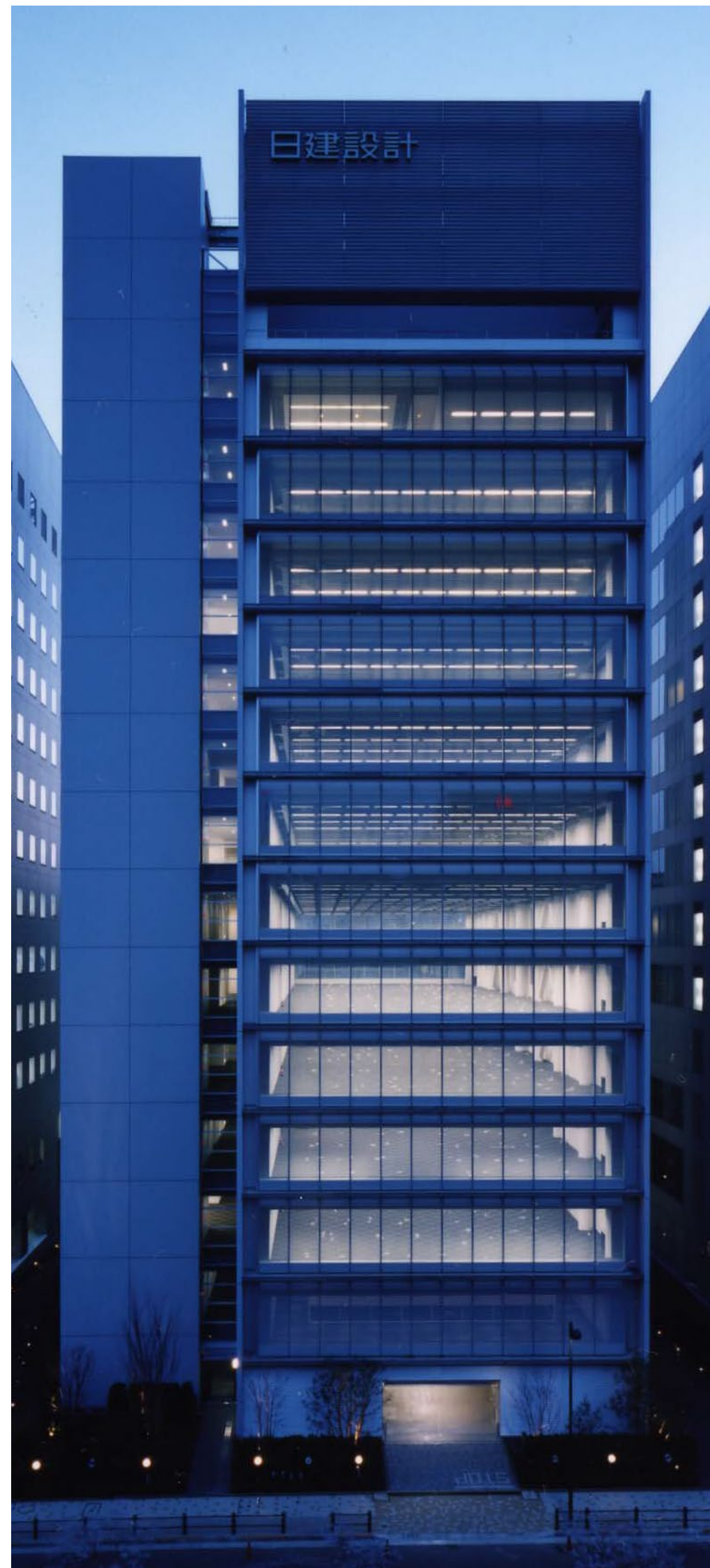
撮影: 車田 保



撮影: 車田 保



脱炭素の取り組み：日建設計東京ビル

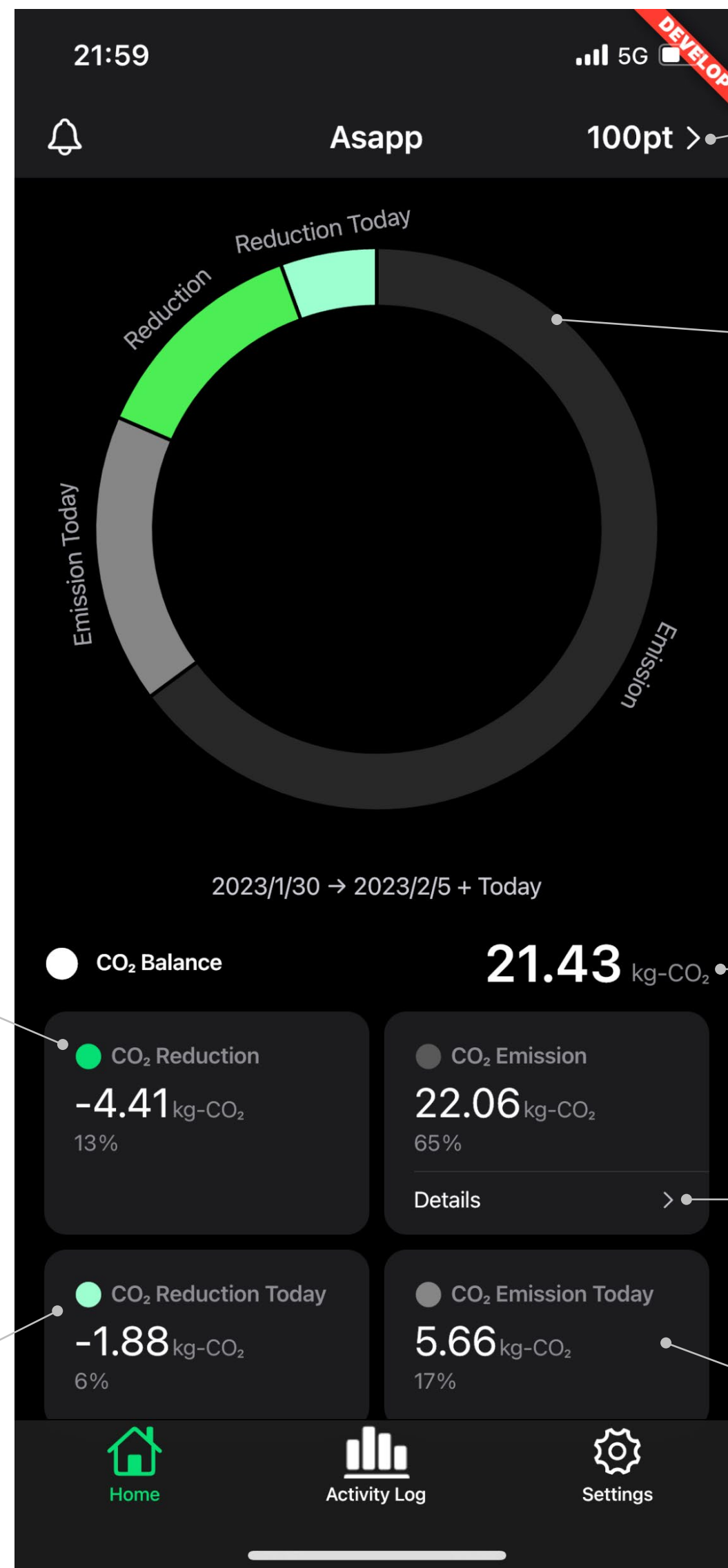


BEI値

2003 (竣工時) **0.76** → 2022 (現在) **0.68** → (将来) **0.55**

※熱源改修等により

脱炭素の取り組み：CO₂排出量をもとに個人の行動を変えるアプリ



取得ポイント

1週間の
CO₂排出量と削減量

1週間のCO₂排出量

滞在場所や移動
方法の選択

当日のCO₂排出量

1週間の
CO₂削減量

当日の
CO₂削減量

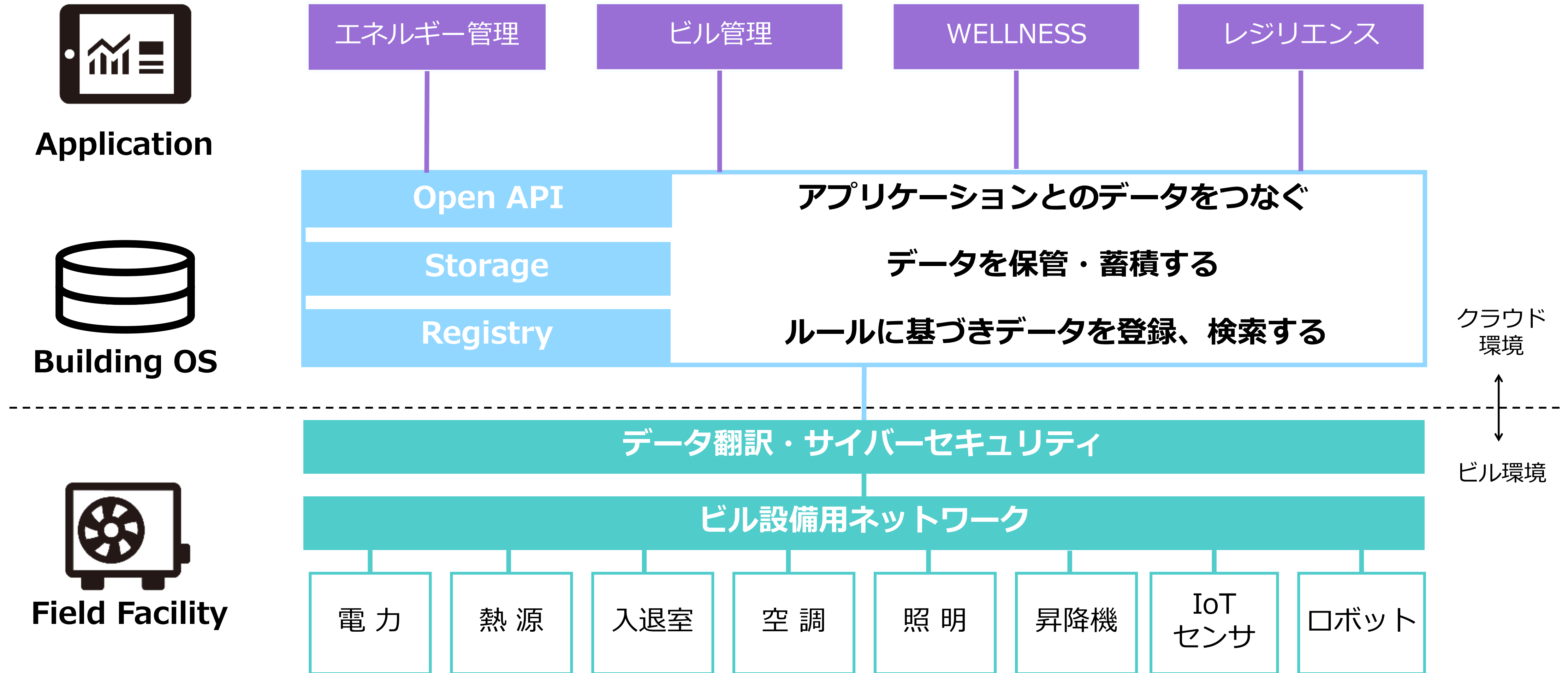


期間の切替

滞在場所のCO₂排出量

移動方法のCO₂排出量

全体最適を実現するスマートビル



デジタルと建築の両方に精通する専門チーム

建築・設備の知見

NIKKEN
EXPERIENCE, INTEGRATED

建築主
ニーズ

建築・都市
デザイン

設備
システム

デジタルの知見

SoftBank

ICT
ネットワーク

アプリ
ケーション

AI

建築とデジタルで
社会課題を解決



建築・デジタル人材の育成・定着がスマートビル普及を加速

人・建物・都市の結節点を担いスマートビルの普及を加速する

